



**UNITED NATIONS
UNIVERSITY**

2007年2月28日
MR/J06/07

メディア用原稿
非公式記録

国際連合大学 広報部
〒150-8925
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811
Fax: 03-3499-2828
E-mail: media@unu.edu
Website: http://www.unu.edu/

国連大学 アフリカの基礎教育開発に関するセミナーを主催

内容： 「アフリカ・アジア大学間対話プロジェクト～基礎教育開発のために～」
オープン・セミナー

議題： アフリカ4カ国のチームによる研究提案の発表とディスカッション
「研究および開発を通じた、アフリカにおける自立的基礎教育開発の普及（仮）」

日時： 2007年3月9日（金） 午後2時～5時

場所： UNハウス 2F レセプションホール

主催： 国際連合大学

- 国連大学では「アフリカ・アジア大学間対話プロジェクト～基礎教育開発のために～」の参加者に向けて、国連大学への訪問最終日となるこの日、パネルディスカッションおよび最終セミナーを開催する。
- 本セミナーは国連大学のハンス・ファン・ヒンケル学長が議長を務め、アフリカの4カ国（ブルキナファソ、マダガスカル、ナイジェリア、ザンビア）出身の専門家が基礎教育開発の研究提案について発表し、パネリストや参加者とディスカッションを行なう。
- パネリストは、フランシスコ・コムラビ・セド氏（アフリカ問題に関する国連大学教授兼学長顧問）、ジョン・クラマー氏（国連大学国際コース、ディレクター）、リン・ティースマイヤ氏（慶応大学環境情報学部教授）、ブレンダン・バレット氏（国連大学オンライン・ラーニング学術プログラム・オフィサー）、鈴木克徳氏（国連大学高等研究所、持続可能な開発のための教育シニアフェロー）である。
- このほかにも外交団メンバー、関東地方の大学の学長、日本政府省庁代表者、駐日国連機関代表者などが参加の予定である。
- 本セミナーは英語で行われる。（同時通訳なし）

プロジェクトの背景

- 「アフリカ・アジア大学間対話プロジェクト—基礎教育開発のために—」は、国連大学が広島大学教育開発国際協力研究センター（CICE）、日本国際協力機構（JICA）、およびユネスコと共同で行っている3カ年プロジェクトである。
- 2007年は、ブルキナファソ、マダガスカル、ナイジェリア、ザンビア出身で、アフリカの大学で研究している専門家や国家政策立案者ら12名が、自立性の高い基礎教育開発のための政策について共に習得するため、調査のためにアジアへ5週間派遣されている。
- この調査によって、教育の質と妥当性、学校の効果、およびHIVやエイズが基礎教育に与える影響などについての理解を深めることが期待されている。
- 参加者は、東京の国連大学で1週間（3月6-9日）、広島のカICEで3週間過ごす予定である。
- 3月9日のセミナーは、アフリカのグループと日本やその他アジアの大学の研究者との対話を進めることを目的としている。

講演の取材をご希望の方は、お席をご用意させていただきます。下記担当者までご連絡ください。
国連大学広報部、担当谷野（やの）（Tel: 03-5467-1311、e-mail: media@unu.edu）

MEDIA ADVISORY